

豊中市青少年自然の家指定管理者選定評価委員会 評価結果報告書

1. 対象施設

公の施設の名称：豊中市立青少年自然の家

所在地：大阪府豊能郡能勢町宿野 1 5 1－6 8

所管部局：教育委員会事務局 社会教育課

2. 指定管理者

名称：特定非営利活動法人 豊中市青少年野外活動協会

指定期間：令和 3 年（2021 年）4 月 1 日～令和 8 年（2026 年）3 月 31 日

公募・非公募の区分：公募

3 選定評価委員会の構成

委員氏名	役職等	備考
上 村 有 里	特定非営利法人とよなか E S D ネットワーク 事務局長	
北 山 享 子	社会保険労務士	
中 田 敬 司	神戸学院大学 現代社会学部社会防災学科 教授	職務代理者
中 野 友 博	びわこ成蹊スポーツ大学 副学長	会長
古 川 誠 直	税理士	

※五十音順

4 評価の方法及び経過

(1) 方法

- ① 書類審査
- ② 現場確認
- ③ ヒアリング審査

(2) 経過

	開催日	案件
第 1 回	7 月 31 日	評価基準、評価のための資料等の決定
第 2 回	9 月 13 日	現地視察、指定管理者へのヒアリング
書類審査	9 月 22 日	労務関係書類審査
書類審査	9 月 26 日	財務関係書類審査
第 3 回	11 月 2 日	最終評価、評価結果報告書案

5 評価の対象期間

令和 3 年（2021 年）4 月～令和 5 年（2023 年）7 月まで

6 評価の参考とした資料

- ① 団体概要説明書、定款、団体総会議案書（令和 3 年度、4 年度、5 年度）
- ② 基本協定書

- ③ 管理運營業務基準書
- ④ 仕様書
- ⑤ 管理運營業務サービス水準合意書 SLA
- ⑥ 令和 3 年度（2021 年度）～令和 5 年度（2023 年度）年度協定書
- ⑦ 令和 3 年度（2021 年度）～令和 5 年度（2023 年度）豊中市立青少年自然の家事業計画書
- ⑧ 令和 3 年度（2021 年度）～令和 4 年度（2022 年度）豊中市立青少年自然の家事業報告書
- ⑨ 令和 5 年度（2023 年度）4 月～7 月分 月次報告書
- ⑩ 事故報告書（令和 4 年度発生 2 件分（飲用水事故、なみだ橋破損））
- ⑪ 応急対応とヒヤリハット事例

【労務関係書類】

- ① 労働保険 保険関係成立届（写）
- ② 労働保険 概算・増加概算・確定保険料・一般拠出金申告書（写）（令和 3 年度（2021 年度）、令和 4 年度（2022 年度）分→直近のもの）
- ③ 上記申告に伴う保険料の納付書・領収証書（写）（令和 3 年度（2021 年度）、令和 4 年度（2022 年度）分→直近の第 1・2・3 期のもの）
- ④ 就業規則（写）→パート労働者含め 10 人以上の事業所は監督署の受付印のあるもの。賃金規程等の付属規程を含む。（直近のもの）
- ⑤ 時間外労働、休日労働に関する協定書（写）（令和 5 年度）
- ⑥ 社会保険適用通知書（写）または健康保険・厚生年金保険被保険者報酬月額算定基礎届（令和 5 年申告分）
- ⑦ 社会保険料の納入告知（通知）書・納付書・領収証書（写）（令和 3 年度（2021 年度）、令和 4 年度（2022 年度）分→直近のもの）
- ⑧ 労働条件の書面交付を証明するもの（雇入（労働条件）通知書または労働（雇用）契約書などの書式）（直近のもの）
- ⑨ 労働者名簿（令和 5 年 4 月～7 月分）・ローテーション表
- ⑩ 賃金台帳（令和 3 年度・令和 4 年度分、令和 5 年 4 月～7 月分）
- ⑪ 出勤簿（勤務時間及び時間外労働勤務の確認できるもの）（令和 5 年 4 月～7 月分）
- ⑫ 給与所得・退職所得等の所得税徴収高計算書（写）/ 領収書（令和 5 年上半期）
- ⑬ 雇用保険適用事業所別被保険者台帳（生年月日順）（令和 5 年申告分）

【財務関係書類】

令和 3 年度（2021 年度）、令和 4 年度（2022 年度）分

- ① 貸借対照表
- ② （損益計算書または）収支計算書（月単位）
- ③ キャッシュフロー計算書またはこれに類するもの
- ④ 勘定科目内訳明細書
- ⑤ 法人税確定申告時提出書類（別表一から十六）
- ⑥ 法人税・消費税・地方消費税の納税を証明する書類
- ⑦ 都道府県・市町村民税の納税を証明する書類

7 評価結果

	評価項目	評価ポイント		評価理由	評価
1	基本姿勢	団体の経営目標等が公共の利益の増進に合致したものであるか 市の施策全般を理解し協力しているか 地方自治法等の関連法令を遵守しているか 施設の設置目的に沿った事業運営を行っているか		○団体の目標は、地域社会全体を見通して設定されており、毎年度の事業計画書において、コンプライアンス遵守、人権への配慮、公平・公正な施設の管理運営を基本事項とし掲げ、運営している。 ○施設の管理運営を適切に進めていくため、職員ミーティングを定期的実施、また市との連絡会議を原則毎月行い、こまめな意思疎通と情報・課題の共有を図っている。	B
2	サービス水準・施設効用の発揮	その施設として重要と思われる業績の評価指標（KPI）（大をめざすもの）	利用団体数・利用者数	最高評価サービス水準値；340 団体（16,000 人） 確保すべきサービス水準値；280 団体（13,000 人→ R5 から 7,800 人） 実績値；【R3】327 団体（6,830 人）【R4】310 団体（9,322 人）	B
			利用率	最高評価サービス水準値；30% 確保すべきサービス水準値；15% 実績値；【R3】18.6% 【R4】24.6%	
			主催事業実施数（主催キャンプ含む）	最高評価サービス水準値；15 事業 確保すべきサービス水準値；10 事業 実績値；【R3】16 事業 【R4】16 事業	
			施設環境整備実施数	最高評価サービス水準値；8 回 確保すべきサービス水準値；4 回 実績値；【R3】13 回 【R4】14 回	

評価項目		評価ポイント		評価理由	評価
		主催キャンプ実施数	最高評価サービス水準値；5 回以上 確保すべきサービス水準値；4 回 実績値；【R3】4 回 【R4】5 回		
		プログラム開発数（出前事業含む）	最高評価サービス水準値；5 件以上 確保すべきサービス水準値；3 件 実績値；【R3】5 件 【R4】6 件		
		ホームページアクセス数	最高評価サービス水準値；20,000 件 確保すべきサービス水準値；10,000 件 実績値；【R3】35,059 件 【R4】88,222 件		
		指導者研修実施回数・延参加者数	最高評価サービス水準値；8 回、延べ 240 人 確保すべきサービス水準値；2 回、延べ 60 人 実績値；【R3】2 回、延べ 206 人 【R4】15 回、延べ 212 人		
	施設の維持管理を安心安全に配慮して行っているか		○1 日 3 回の巡視点検及び、宿泊棟・キャンプサイトの計画的な整備・修繕を行っており、施設環境整備実施数は、最高評価サービス水準を超えており評価できる。		
	利用者等にサービスを提供するうえで、事故防止のための安全管理が徹底されているか		○令和 4 年度 2 件の事故が発生したが、速やかな対応と再発防止策を講じ、市への報告も遅滞なくされている。事故発生時には、他の同様の関連場所を再点検し、結果を記録・蓄積することで、安全管理の仕組みを確立されたい。		
	使用許可の判断等を公平公正に行っているか		○担当者の属人的な業務遂行にならないよう必要なスタッフを配置し、基本協定書に定める仕様書に基づき日常業務を履行している。また特定の利用者に対する特別な扱いは見受けられない。		
	安定して確実に日常業務を遂行しているか				

	評価項目	評価ポイント	評価理由	評価
		創意工夫ある独自企画事業を展開しているか	○指定管理者公募の際に提案した独自企画事業（民間企業コラボプロジェクト）を毎年度実施し、安全に配慮し定員を変更するなどの改善を図り内容を充実させ実施している。	
3	財務健全性	貸借対照表は健全か 損益計算書は健全か 資金保有（期末残高）は健全か （当該事業の）収支状況・収支計画は適切か	○貸借対照表は健全であり損益計算書は概ね問題ない。普通預金の残高も増えており、足元を固めた健全な運営ができていると評価する。 ○収支状況では、予算に比し決算額は大きな乖離がなく、概ね適切な収支計画であると判断できる。	B
4	市民満足度への配慮	利用者アンケート・市民の声等の状況は良好か。 地域の市民との関係は良好か。豊中市・能勢町の団体と連携しているか。	○利用者アンケートにおいて、今後の利用について「ぜひ利用したい」が7割を超えており、高い満足度が表れている。また苦情は2年間で1件のみであり、高く評価できる。 ○能勢町観光協会に加盟し河川清掃活動へ参加、地元の道の駅にチラシ配架、能勢町森林組合から野外炊事用のマキ購入など、地元地域に根ざした運営を行っている。 ○民間企業コラボプロジェクト「エキサイティングのせ」では豊中市及び能勢町の企業・団体の協力により、街の中では体験できない多彩なプログラム（ドローンやマス釣り体験等）を提供していただいた。その他、年間を通して約30の団体や企業から協力を得られる関係性が構築できている。	B
5	従業者への配慮	労働関係法令を遵守しているか 研修は実施されているか 従業者が働きがいを持ちいきいきと業務に取り組んでいるか	○労働関係法令については基本的に遵守されているが、就業規則について一部、最新の法改正に対応していない部分があったが、速やかに対応し、職員にも周知を行っている。 ○公共施設の運営を担う職員として必要なスキル（救命講習・危険物保安	A

	評価項目	評価ポイント	評価理由	評価
		従事者（第三者委託先の従事者含む）が業務を行う際の安全管理が徹底されているか	講習）と意識（ダイバーシティ、性の多様性）を育成するテーマについて研修の機会を設け、さらに職員が希望する研修にも参加させている。有資格者が不在とならないよう、法令遵守に必要な内容の研修とスキルアップとしての研修を分けて計画的に進められたい。 ○屋外作業時安全管理マニュアルを作成し、マニュアルに沿った作業実施を指導し、安全を確保している。	
6	個人情報保護体制	個人情報保護の体制が整備されているか	○個人情報保護管理者を責任者として配置し、メールや名簿等の管理を行っており、一定体制が整備されている。一方、SNS 運用や Web 取扱いについてのマニュアルがないため、明文化することが求められる。	B
7	危機管理体制	緊急事態発生等への危機管理体制が整備されているか	○危機管理マニュアル（防犯・防災・事故防止・事故対応）を作成し、全職員に周知し必要に応じ更新をしている。 ○年 2 回の消火訓練や、救急救命講習会を実施している。さらに充実させ、具体的な事故を想定し、救急通報・救急車の進入経路・けが人の搬送方法など、各職員の役割分担と全体の流れを確認し、記録を蓄積し、マニュアルへ反映させることが望まれる。	B
8	その他	その他、条例等から必要と判断される評価事項（豊中市立小・中学校に対して、施設利用および主催事業参加への訪問啓発活動が実施されているか。）	○イベント出展や出前講座を始め、豊中市校長会で小中学校向けのプログラム案内、加えて各学校へ個別説明を丁寧に行った結果、R4 年度宿泊利用が増えたことは評価できる。また、テントサイトへ屋根を設置し雨天時の活動場所を確保するなど利便性向上にも取り組んでいる。	B
	総合評価			B

《評価の基準》

A ; 優れた管理運営状況である

B ; 問題のない管理運営状況である

C ; 改善を要する管理運営状況である

8 改善すべき点

- 事故発生時、他の同様の関連場所を再点検し結果を記録・蓄積することで、安全管理の仕組みを確立すること。
- 川遊びの利用可能範囲や、やって良いことの明確化、安全確保の方法など、利用者に見える形でマニュアルを整備すること。
- SNS 運用や Web 取扱いについてのマニュアルを整備すること。

9 総括評価

- 老朽化した施設であるが、限られた指定管理委託料の中で、丁寧な利用者対応と良好な管理運営が行われている。少人数のスタッフとそれを支えるボランティアのサポートスタッフやキャンプカウンセラーの尽力が大きく、コロナ禍の大変な時期を問題なくしっかり運営できた点を評価したい。
- コロナの影響により、家族・少人数グループ利用が増えており、バーベキューエリアの整備や野外料理の新レシピ開発等プログラムのさらなる充実や、地元能勢産の食材（牛肉や米）・天体望遠鏡・手塚治虫さんの作品等を活用した事業を企画し SNS 等で積極的に PR することで、キャンプ場の新たな魅力として発信し、さらなる新規利用者を呼び込むことを期待する。